

6/28 動労千葉蘇我支部、堂々と結成！

日刊 動労千葉

79.7.1

No.全国版20

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二二五八一九・（公衆）五三三二七二〇七

動労千葉 6月23日 6月28日 6月30日

構運事務検査の

各分科会もつぎつぎと結成！

六月二八日、ついに蘇我支部の結成大会が圧倒的にかちとられました。蘇我支部では執行部を先頭にこの間、約二ヶ月連日にわたる「本部」暴力反動集団による、しつような組織破壊策動とねばり強く闘い抜くと同時に動労千葉に結集する団結署名を一人また一人とかちとる闘いを展開してきました。そして、ついに、蘇我支部全組合員五〇名の一〇〇%の団結署名をかちとり、結成大会の開催となったのです。この蘇我支部結成大会と並行して六月二三日構内運転分科会、六月二八日事務分科会、六月三〇日検査分科会がつぎつぎと結成委員会をかちとりました。こうして、「本部」暴力反動集団の組織破壊攻撃の真只中で、われわれ動労千葉一四〇〇組合員の団結はますます強固となっています。

「本部」暴力集団の破壊策動を粉砕してかちとられた成果！

蘇我支部結成大会は、六月二八日、午前九時二〇分より、五〇名中二六名の組合員が結集し、千葉本部より関川委員長、中野書記長をはじめ執行部が参加し、また他支部から激励にかけつけた五〇名を代表して各支部長が参加する中で開催されました。

この間、支部執行部を先頭とする蘇我支部全組合員の闘いの核心点は、他支部では経験したことのない様々な困難を一つ一つのりこえて、最終的に一〇〇%の団結署名をかちとってきた道程にあります。

約二ヶ月間にわたり、延六〇〇名、蘇我支部組合員一人当たり一二名という「本部」暴力反動集団の連日にわたる職場・家庭への「オルグ」という極めて困難な状況の中で、一人一人の組合員が「労働組合とは何か？」を真剣に考え、お互いに話し合い、討論し合ってきた成果なのです。そして、こうした自由な討論を行ないつつ、あ



るときは、「本部」暴力反動集団と対決し、動労千葉に結集する団結署名を一人ずつかちとり、結成大会をかちとったのです。こうした支部執



結成大会で方針を提起する 宇佐美支部長

行部を先頭とする蘇我支部全組合員の一つ一つの闘いと貴重な経験をわれわれ一四〇〇組合員全体のものとして教訓化し、動労千葉一四〇〇名は今後の佐倉・銚子支部結成にむけて、一層奮闘する決意を固めています。

動労大改革へ共に決起しよう！

今、動労千葉は、九支部、四分科会の結成をかちとり、のこる佐倉・銚子支部、検修・管理分科会の結成にむけて明るい展望を切り拓きつつあります。

全国の動労組合員の皆さん！
「本部」暴力反動集団は、「中野・中江一派は暴力的に支配している」「動労千葉の崩壊は、目前」などとデマ宣伝を行なってきましたが、公労委認知（6/15）、三六協定締結（6/20）など動労千葉は着実に前進し、組織的にもますます強固に打ち固められています。

自信と確信をもってさらに一層、動労大改革にむかって共に前進しようではありませんか。

6/20 三六協定締結

公労委の正式認可によって引きのぼしの口実をなくした当局を追い込み、6/20に三六協定を締結したのははじめ、動労千葉の団体交渉は着々と進展し、集約された内容は確実に生産点で具体化されています。一方、「本部」小屋原交渉団は当局へのイチャモンつけ以外何もしていかない（できない）状況です。